科　目　名	科目区分	開講年次	必・選	開講期	単位数	担当教員名	担当形態
プレゼンテーション B（English）	共通（論理的思考／表現）	2・3・4	選択	前期	2	尾澤　重知	単独

英語科目名	Presentation Basics (Japanese)	レベル	入門

＜授業概要＞
本授業では、英語プレゼンテーションを行う上で必要な、「論理的な思考力」「表現力」「コミュニケーション力」などを、プレゼンテーション演習を通して身に付けます。英語表現を学ぶだけでなく、グループ内やクラス内で、英語プレゼンテーションを実際に行い、経験から学ぶことを重視します。日本語でのプレゼンテーションを行う際にも、応用可能なスキルを身に付けます。

＜到達目標＞
(1) 英語でのプレゼンテーションに必要な「論理的な思考力」（受け手の視点に立つ力、筋道を立てる力など）を身に付けることができる。(2) 説得力を高めるための「表現」（簡潔な表現、図表の利用など）の工夫ができる。(3) 対話型のプレゼンテーションや質疑応答で求められるコミュニケーションスキルを高めることができる。

＜ディプロマポリシー＞
・国際人としてのアイデンティティを確立し、異文化に柔軟に対応するグローバルリテラシーを有する人材
・さまざまな専門領域を横断する知識と多角的視点を有する教養豊かな人材
・高い対人関係能力・コミュニケーション能力を有する人材
・常に社会に関心をもち、高い職業意識と自己管理能力を有する人材
・自由な発想で問題発見・問題解決能力を有し、時代の変化に適応できる人材
・上記の能力を発揮して、グローバル社会に貢献できる人材

＜学生へのフィードバック＞

授業で全体に向けてフィードバックを行う。
プレゼンテーションなどの演習後に、口頭でフィードバックを行う。

＜授業／AL の進め方＞

プレゼンテーションの準備・発表に関して、学生同士のピアレビュー（相互評価）やディスカッション行います。
プロジェクト型学習を用いて、特定のテーマについて探究をしながら、プレゼンテーションを行います。

＜利用する ICT 機器＞

写真を用いたプレゼンテーションでは、スマートフォンなどを用いて写真を送付・共有します。
プレゼンテーションの際に、PowerPoint などのソフトを用いて発表を行います。

＜成績評価＞
【評価方法】
・毎回の授業でのプレゼンテーションや準備（70%）
・グループ学習（相互評価、ディスカッション）での他者への貢献（30%）
【評価基準】
・授業で毎回示す到達目標に対して、目標が達成できているかを評価します。
・グループ学習等で、ディスカッションに積極的に参加し、他者に貢献しているかを評価します。

＜教科書＞
なし

＜参考書＞
なし

＜受講学生へ＞
講義は日本語・英語の両方で行いますが、学生の発表・質疑応答は「英語のみ」とします。プレゼンテーションスキルを身に付けるため、毎回の授業でグループワーク（グループ内でのプレゼンテーションや演習）を行います。グループワークは日本語の使用を可とします。準備は、授業で説明した内容に基づいて、事前に行う必要があります（時間外学修、予習）。また、授業後は、発表内容の見直しや振り返りなどの復習も必要です。

【授 業 計 画】

第 1 回	授業内容	プレゼンテーションの基礎：How to improve your presentation skills.
	事前事後学修	プレゼンテーション事例に関する調査（3 時間）。次回プレゼンテーションの準備（1 時間）。
第 2 回	授業内容	プレゼンテーションとしての自己紹介：Introducing yourself and your main topic.
	事前事後学修	プレゼンテーション事例に関する調査・視聴（3 時間）。次回プレゼンテーションの準備（1 時間）。
第 3 回	授業内容	プレゼンテーションとしての商品説明：Introducing your favorite product or service.
	事前事後学修	プレゼンテーション事例に関する調査・視聴（3 時間）。次回プレゼンテーションの準備（1 時間）。
第 4 回	授業内容	受け手の視点に立つ(1)：Understanding your audience. Giving background information.
	事前事後学修	広報についてのプレゼンテーション事例の調査・視聴（2 時間）。次回プレゼンテーションの準備（2 時間）。
第 5 回	授業内容	受け手の視点に立つ(2)：Practice
	事前事後学修	説得についてのプレゼンテーション事例の調査・視聴（2 時間）。次回プレゼンテーションの準備（2 時間）。
第 6 回	授業内容	筋道を立てて考える(1)：Explaining your outline. Using evidence to support your opinion.
	事前事後学修	説明についてのプレゼンテーション事例の調査・視聴（2 時間）。次回プレゼンテーションの準備（2 時間）。
第 7 回	授業内容	筋道を立てて考える(2)：Practice
	事前事後学修	次回プレゼンテーションの準備（4 時間）。
第 8 回	授業内容	中間発表
	事前事後学修	図表を用いたプレゼンテーション事例の調査・視聴（2 時間）。次回プレゼンテーションの準備（2 時間）。
第 9 回	授業内容	分かりやすい表現と論理(1)：Mutually Exclusive and Collectively Exhaustive.
	事前事後学修	図表を用いたプレゼンテーション事例の調査・視聴（2 時間）。次回プレゼンテーションの準備（2 時間）。
第 10 回	授業内容	分かりやすい表現と論理(2)：Practice
	事前事後学修	図表を用いたプレゼンテーション事例の調査・視聴（2 時間）。次回プレゼンテーションの準備（2 時間）。
第 11 回	授業内容	図表を用いた説明(1)：Using charts and graphs effectively.
	事前事後学修	動機づけのためのプレゼンテーション事例の調査・視聴（2 時間）。次回プレゼンテーションの準備（2 時
第 12 回	授業内容	図表を用いた説明(2)：Practice
	事前事後学修	質疑応答を含むプレゼンテーション事例の調査・視聴（2 時間）。次回プレゼンテーションの準備（2 時間）。
第 13 回	授業内容	コミュニケーションとしてのプレゼンテーション(1)：Involving your audience.
	事前事後学修	質疑応答を含むプレゼンテーション事例の調査・視聴（2 時間）。次回プレゼンテーションの準備（2 時間）。
第 14 回	授業内容	コミュニケーションとしてのプレゼンテーション(2)：Asking and answering questions.
	事前事後学修	学期末プレゼンテーションのリハーサル（2 時間）。発表練習（2 時間）。
第 15 回	授業内容	学期末発表
	事前事後学修	発表練習（2 時間）。自身の発表ビデオの視聴と、振り返りレポートの作成（2 時間）。